

| | | | |
|------------|--|---------|--|
| コース | 臨床解剖学実習 (Applied Anatomy Lab class) | | |
| 学年・期・単位 | 第4学年・後期・0.2単位 | 科目担当責任者 | 高橋 常男 (人体構造学講座 肉眼解剖学・教授) |
| オフィスアワー | Eメールにて受付ける。 | メールアドレス | 高橋常男 tsuneo@kdcnet.ac.jp 松尾雅斗 masato@kdcnet.ac.jp |
| 一般目標 (GIO) | <p>歯科臨床を行うためには確実な解剖学的知識が必要である。臨床解剖学では歯科臨床に必須のテーマを選び、その頭頸部の構造と機能について総合的に学習する。また解剖学を通してインプラントや再生歯科医療の基礎知識を学ぶ。尚、実習部分では客員教授（臨床医）らの協力により充実を図っている。</p> | | |

| 講義ユニット | 一般目標 (GIO) |
|----------------|--|
| 1. 麻酔とその管理の解剖学 | 麻酔とその管理に必要な上肢・顎顔面部の基礎知識を理解する。 |
| 2. 歯科臨床の解剖学 | 歯科小手術や義歯作製に必要な顎顔面部の基礎知識を理解する。 |
| 3. 画像解剖学Ⅰ | 画像資料を用いて顎顔面部の構造を理解する。特に上顎洞とその周囲の構造を理解する。 |
| 4. 画像解剖学Ⅱ | 画像資料を用いて顎顔面部の構造を理解する。特に下顎管とその周囲の構造を理解する。 |
| 5. 咀嚼の解剖学 | 咀嚼に関わる顎顔面部の構造と機能を理解する。 |
| 6. 嚥下の解剖学 | 嚥下に関わる顎顔面部の構造と機能を理解する。 |

| 教科書 | | |
|--------------|--------------|------|
| 書名 | 著者名等 | 発行所 |
| A 口腔の解剖 | 高橋和人・野坂洋一郎 編 | 南山堂 |
| B 口腔解剖学ノート | 高橋和人・野坂洋一郎 編 | 学建書院 |
| C 解剖学カラーアトラス | 横地千俣 | 医学書院 |

| 参考書 | | |
|-----------|------|--------|
| 書名 | 著者名等 | 発行所 |
| 口腔解剖学 全5巻 | 上条雍彦 | アナトーム社 |

| 評価法 (EV) |
|-------------------------------------|
| レポート (20%) と試験 (客観式) (80%) による総合評価。 |

| 授業計画〈実習〉 | | | | | | |
|----------|-------|-------------------------|---------------------------------------|---|-------|-----------------------------------|
| 回 | 日付 | ユニット | 行動目標 (SBOs) | 学習方略 (LS) | 授業担当者 | コアカリ/国試出題基準 |
| 1 | 10/12 | 麻酔と その管 理の 解剖学 | 麻酔や静脈の確保、気道の確保に必要な解剖学的構造を説明することができる。 | C P156-162、386、394、402。 提示カメラ、標本を用いて解説する。 | 飯村 彰 | F-2-2) 必3B,C 総 III-2-C,D |
| 2 | 10/12 | 歯科 臨床の 解剖学 | 歯科小手術や義歯製作に必要な臨床術式と解剖学的構造を説明することができる。 | B P25-31。頭蓋骨、パソコンを用いて解説する。 | 松尾雅斗 | F-2-2) 必3-B-a 総 III-2-B |
| 3 | 10/19 | I 画像 解剖学 | 上顎洞とその周囲の解剖学的構造について説明することができる。 | A P127-131、B P15-17。 標本の観察。画像資料、パソコンを用いて提示し解説する。 | 高橋常男 | F-2-2) 必3-B-a 総 III-2-A,C |
| 4 | 10/19 | II 画像 解剖学 | 下顎管とその周囲の解剖学的構造を説明することができる。 | A P18-19、B P18。 標本の観察。画像資料、パソコンを用いて提示し解説する。 | 高橋常男 | F-2-2) 必3-B-a 総 III-2-A,C |
| 5 | 10/26 | 学 咀嚼 の解剖 | 咀嚼に関わる構造と機能を説明することができる。 | A P133-148、B P93-99。 提示カメラ、パソコンを用いて解説する。 | 高橋常男 | F-2-2) 必3-B-a,b 総 III-2-A,C |
| 6 | 10/26 | 学 嚥下 の解剖 | 嚥下に関わる構造と機能を説明することができる。 | A P238-242、B P85-89。 提示カメラ、パソコンを用いて解説する。 | 高橋常男 | F-2-2) 必3-B-a,b 総 III-2-A,C |